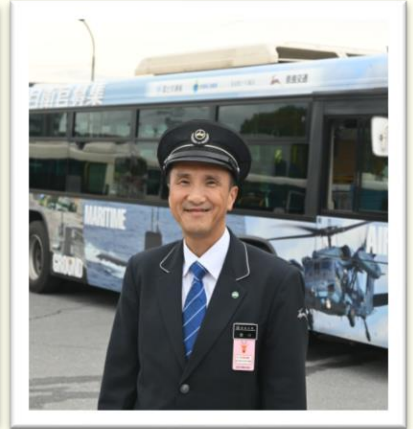


自衛隊から「バス運転手」へ

～新たな道への挑戦！～

奈良交通には、自衛隊出身の再就職者が多数在籍中！



令和7年4月 奈良交通入社

西川 隆司氏

新たな道への挑戦

私は、昭和63年に陸上自衛隊へ入隊し、今津の特科部隊をはじめ、大久保の教育隊、宇治の補給処などで勤務してきました。37年間という長い年月を自衛官として過ごし、令和7年4月、陸曹長で定年を迎えました。厳しい訓練の日々は決して楽なものではありませんでしたが、どんな任務にも最後までやり抜くことで信頼を得られたことが、私の誇りです。

退職を控えたとき、これからは国民全体への奉仕だけではなく、もっと身近な地域の皆さんに直接貢献できる仕事がしたいと思うようになりました。そんなときに出会ったのが奈良交通のバス運転手という職業でした。人と関わる仕事がしたいという思いに加え、「奈良交通は働きやすく雰囲気の良い会社だ」という話を聞き、会社見学や体験乗車を通して、自分もここで働きたいという思いが強くなりました。

採用試験の実技は想像以上に難しく緊張しましたが、面接では自衛隊で培った安全管理能力や車両の操縦技術、そして人と円滑に関わる力を活かしたいという気持ちを率直に伝えました。結果、合格をいただき、4月中旬に奈良交通へ入社することができました。

入社後は研修センターでの座学や運転教習、路上教習などを受けました。研修中は、自衛隊時代に身につけた規律心や基本動作が自然に役立ち、国旗掲揚や社歌斉唱、朝のスピーチなどもそれらの一つです。

一方で、会社の安全運転に対する意識の高さには驚きました。長年の運転経験があっても、前職での運転の癖を直すのは容易ではなく、何度も注意を受けました。研修センター長や指導員の方々は厳しくも温かく、私をバス運転手のプロフェッショナルに育成するという熱意と愛情をもって根気強く指導いただき、心から感謝しています。

7月には奈良県北部にある北大和営業所へ配属となり、住宅路線を中心とする学園前・生駒・富雄エリアで路線バスに乗務しています。営業所配属後も、常に所長や副所長、指導運転手の方々が気にかけてくださり、教習や日々の業務において丁寧にご指導をいただいています。

入社してから出会った上司や先輩方の支えがあったからこそ、今こうして安心してハンドルを握ることができており、乗務の際はプロのバス運転手としてお客様を安全に目的地までお送りすることはもちろん、「またこの人のバスに乗りたい」と思ってもらえるような接客を心がけています。お客様から「ありがとう」と声を掛けていただくたびに、この仕事を選んでよかったと実感しています。

◎ これから定年退職を予定されている自衛隊員の皆様へ

私はここへ至るまでに多くの方々に支えられ、たくさんのご尽力をいただきました。そのすべての方々に心から感謝しています。自衛隊には再就職支援の制度があり、自分自身が真剣に取り組めば必ず次の道が見つかります。大切なのは、自分の目標をしっかりと見つめ、よく考えて就職活動に励むことです。私自身、再び新しい使命を見つけることができ充実した日々を送っています。皆さんも自信をもって次の一步を踏み出してほしいと思います。